2024 年 12 月 13 日
日本ライフセービング協会
JLA ACADEMY 本部

【レサシテーションマスクを使用した BLS 標準実技の流れと呼称例】

～第 16 回全日本学生ライフセービング・プール競技選手権大会「BLS アセスメント用」～

ゴシック標準→観察と確認のための呼称例
ゴシック斜体→判断の呼称例

心肺蘇生実施時には上着を着せた状態、AED 使用時には上着は脱がす

傷病者の発見
「人が倒れています」
↓
周囲の観察
「周囲の観察」「*危険なし*」
↓
全身の観察
「全身の観察」「*大出血等なし*」
↓
反応の確認
「反応の確認」「もしもし、大丈夫ですか」「*反応なし*」
↓
大声で応援を呼ぶ 119 番通報 AED の手配
「誰か来てください」　「あなたは 119 番通報お願いします」（スタッフへ）
「あなたは AED を持ってきてください」（競技者Bへ）
↓
心停止の判断 呼吸の確認
「呼吸の確認」「*普段どおりの呼吸なし*」
↓
胸骨圧迫 30 回
※胸骨圧迫開始
↓
気道確保 人工呼吸　2 回
“ハー,ハー”　※気道確保
※人工呼吸（レサシテーションマスクを使用）
↓
胸骨圧迫 30 回と 人工呼吸 2 回
（BLS アセスメント評価員の指示後に AED 到着）
↓
AED 到着
「AED を持ってきました」（競技者B）
↓
AED の使用
「心肺蘇生を替わってください」　※胸骨圧迫から開始（競技者 B）
↓
「衣服を取り除きます。心肺蘇生は継続してください」
↓
「よし」　※胸部の状態を指さして確認
↓
心電図解析の音声
解析開始　「心肺蘇生を中断してください」
ショックが必要と解析　「みんな離れてください！」
↓
充電開始　「みんな離れてください！」
電気ショックの実施
「ボタンを押します」
↓
ショック後ただちに 胸骨圧迫 30 回と 人工呼吸 2 回
「心肺蘇生を再開します」　※以降の処置は、1 人法でも 2 人法でも構わない
※胸骨圧迫から開始
↓
“ハー,ハー”　※人工呼吸（レサシテーションマスクを使用）
↓
心電図解析の音声
（2 分間後に心電図解析の音声ガイダンスが流れる）
解析開始　「みんな離れてください！」
ショック不要の解析
↓
ただちに 胸骨圧迫 30 回と 人工呼吸 2 回
「心肺蘇生を替わってください」
※胸骨圧迫から開始
↓
（BLS アセスメント評価員の合図で終了）
医師または救急隊員へ